

井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会  
第4回 学校運営部会

会 議 録

日 時	令和5年4月5日(水) 午後6時30分～午後7時30分
場 所	井泉公民館 講堂
委 員	平野副部長、金子副部長、福島委員、細井委員、藤田委員、高野委員、三井委員、林委員、内田委員、櫻井委員、今成委員、齋藤委員、小竹委員、蓮見委員
事 務 局	米花教育総務課長、蓮見学校教育課長、小林教育総務課総務係長
会議の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 部長あいさつ</li> <li>3 自己紹介</li> <li>4 議事 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 再編成準備委員会と専門部会の役割の確認及び学校運営部会の進捗状況の確認</li> <li>(2) 校章の選定方法について</li> <li>(3) 校歌の制作方法について</li> <li>(4) その他</li> </ol> </li> <li>5 閉会</li> </ol>

会 議 録

1 開会	司 会 (教育総務係長)	井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会 第4回学校運営部会を開会する。
2 部長あいさつ	副部長	<平野副部長あいさつ>
3 自己紹介	司 会 (教育総務係長)	<p>新年度になり交代した委員もいるので、改めて委員の皆様から自己紹介をいただきたい。</p> <p>&lt;委員自己紹介&gt; &lt;事務局自己紹介&gt;</p>
4 議事 (1)再編成準備委員会と専門部会の	司 会 (教育総務係長)	石川部長が欠席のため、議事の進行については平野副部長にお願いする。

役割の確認及び学校運営部会の進捗状況の確認	副部会長	議事に入る。本日の会議の目的は、学校運営部会の進捗状況の確認及び事務局から提示する校章の選定方法、校歌の制作方法案についての協議である。校章の選定方法や校歌の制作方法については、本日決定するのではなく、各自持ち帰って検討していただき、次回の会議で協議し、決定したい。
	副部会長	議事（１）再編成準備委員会と専門部会の役割の確認及び学校運営部会の進捗状況の確認について事務局からの説明を求めた。
	事務局 (教育総務課長)	<p>再編成準備委員会と専門部会の役割及び学校運営部会の進捗状況の確認についてである。(資料１)</p> <p>改めて再編成準備委員会と専門部会の組織について説明する。</p> <p>令和７年４月の３校の再編成に関する基本的な事項について協議する組織が、再編成準備委員会と専門部会である。</p> <p>再編成準備委員会は、各専門部会で検討した事項について報告を受け、新たな学校の開校に向けて意見の集約を行う。各専門部会は、担当する事項について協議していただく。</p> <p>協議した結果は、再編成準備委員会から事務局である教育委員会に報告する。</p> <p>教育委員会は、進捗状況の把握や課題の検討、調整、協議を行い、また、市長部局とも連携・調整を行っていく。</p> <p>学校運営部会は、校名、校歌、校章等に関すること、開校及び閉校に関する記念事業に関すること、その他学校運営に関することを協議する。なお、それぞれの専門部会で協議していただく内容は、資料に記載のとおりである。</p> <p>学校運営部会の進捗状況の確認である。</p> <p>学校運営部会の全体スケジュールについてである。校章、校歌のスケジュールは、第１回の会議資料と比べ期間が長くなっている。</p>

(2) 校章の選定方法について		<p>校名決定までのスケジュールについては、フロー図で示した。現在、フロー図の(3)校名募集の段階であり、4月1日から校名の募集を開始した。</p> <p>校名決定までのスケジュールについては、実施予定時期を示している。校名については、令和6年3月の市議会に条例改正案を上程し、議決を得ることを想定している。</p>
	副部会長	事務局の説明に対し、意見・質問を求めた。
	委員	4月1日より校名の募集を開始して、反応はいかがか。
	事務局 (教育総務課長)	4月5日時点では、オンラインで約20件、紙提出が約10件である。公民館などに設置したものの状況はまだ把握していない。
	副部会長	議事(2)校章の選定方法について事務局からの説明を求めた。
	事務局 (教育総務課長)	<p>参考として資料に現在の3校の校章を掲載した。校章候補の選定方法以降については、次回の会議で決定するため、本日は、事務局案を提示させていただく。</p> <p>校章の選定方法は、「公募」により実施し、募集期間は、校名決定後2か月を目安とする。</p> <p>新しい学校として生まれ変わるに当たり、多くの方から広く募集したいと考えている。また、より多くの応募をいただきたいので、募集期間は2か月とし、時期は、校名決定後の令和6年4月から5月を予定している。</p> <p>公募の対象範囲は、地域・年齢を限定せず、市内外問わず誰でも応募可能とし、応募数については、一人何点でも応募可能としたいと考えている。</p> <p>その理由は、現に3校の児童や保護者である方及</p>

	<p>副部会長</p> <p>委員</p>	<p>び地域の方々だけでなく、3校の卒業生で市外に在住している方など3校に関わる方を含め、多くの方に応募していただきたいとの思いからである。</p> <p>応募条件は記載のとおりとしている。カラー、白黒いずれも可とし、自作、未発表のものを条件としている。</p> <p>応募方法は、指定の応募用紙その他A4判の用紙に図柄等を記載するほか、パソコン制作によるデータ送信も可とする。</p> <p>周知方法は、校名の募集方法に準じ、広報はにゅう、市ホームページのほか、3地区に全戸配布及び3校の児童生徒、保護者に配布することとしている。</p> <p>デザインの補正については、特に手書きで提出された場合、意匠等を損なわない範囲での清書を専門家等へ依頼する予定である。</p> <p>校章候補の選定は、学校運営部会及び再編成準備委員会で候補を絞り込んだ後、教育委員会で選定するものとする。</p> <p>公募を想定した校章決定までのスケジュールのフロー図である。具体的な時期を想定したスケジュールであるが、次回、第5回の会議で選定方法を決定し、第6回の会議で募集要項案を確認する。校名は令和6年3月に決定予定であるので、その後、校章デザインの募集を令和6年5月から2か月間行い、学校運営部会で候補を絞り込み、最終的には令和6年10月に教育委員会に報告する予定である。</p> <p>参考資料として、校章決定までのプロセス等について、他市事例を記載させていただいた。</p> <p>本日、こちらの内容については決定するものではない。他市の事例を参考に、次回の会議で、羽生市ではどうするか決定させていただきたい。</p> <p>事務局の説明に対し、意見・質問を求めた。</p> <p>校章決定までのプロセスの他市事例が、近隣市で</p>
--	-----------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>事務局 (教育総務課長)</p>	<p>ないが、何か意図があるのか。</p> <p>他市事例については、行田市が作成したものを資料としたため、行田市の事例が記載されていなかった。</p> <p>行田市では校章を公募している。公募後デザイン案を学校運営部会で協議し、最終的に部会で3案に絞っている。その後、新1年生と在校生を対象に投票を実施し、1案に決定したという報告を受けている。</p> <p>今日、提示させていただいた案では、部会で絞り込みは行うが、最終的に児童生徒での投票は行わない案になっている。</p>
	<p>委員</p>	<p>WBC（ワールドベースボールクラシック）で、企業名のロゴがとても目立った。</p> <p>企業名のロゴと学校の校章は違うけども、その発想の視点から行くと何かいい作品が集まるような気がする。</p>
	<p>事務局 (教育総務課長)</p>	<p>今回、新しい学校の校章としてふさわしいもの、としか条件を付けていないので、様々な案が出てくるのではと考えている。</p> <p>他市の事例では、遠くの方から応募もあるので、実際に出てきた案を見て、委員の皆様にも新校のものとしてふさわしいかどうかの判断をしていただくことになると想定している。</p>
	<p>事務局 (学校教育課長)</p>	<p>先ほどのお話のように、ロゴのように一目見て、文字がわかるようなデザインもあれば、一目見ただけでは文字とは分かりづらい、けれども校章の中に溶け込んでいるデザインもある。</p> <p>文字が強調されているデザイン、あるいは地域の特産物であったり、その地域に合ったものをモチーフにしたデザインもある。多様なデザインが出てくる中で選定できれば良いと考えている。</p>

	委員	<p>他市事例を見ると、賞金が用意されていることもある。賞金を出すとか制作者の名前を公表するなど何か示す予定はあるか。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>これについては、募集の時までに検討させていただければと思う。中には氏名を発表して欲しくない事例も他市町村ではある。</p> <p>事例を考えて次回までに検討していきたい。</p>
	委員	<p>校名と違い、デザインの範疇なので、全国からクリエイターの人たちが、名前を売りたい、お金が欲しいとたくさん応募があるかもしれない。</p> <p>そうしたときに、多種多様にわたる中から、このメンバーで選ぶのは責任も重いし、どうなのか。我々は素人なので、どれが良くて、どれが駄目なのか分からない。教育的観点で、意見を出し合って決めればいいのであればよいが。少し荷が重いと感じる。住民アンケートを取るなどどうか。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>参考資料で配布させていただいたとおり、最終的な候補について、アンケートを採り、決めるところもあれば、今回お示しした案のようにその方法を採用しないところもある。今回は採らないという選択肢を、案として示させていただいた。</p>
	委員	<p>応募条件で模倣でないものとあるが、これはどのように調べるのか。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>しっかり調べるとなると、専門業者に依頼をして調べないと分からないのが実情である。業者に調べてもらうには、かなりのお金がかかる。今回は条件として模倣でないものと提示をして、最終的にはそこを信用するしかない状況である。</p>

(3)校歌の制作方法について	副部会長	議事(3)校歌の制作方法について事務局からの説明を求めた。
	事務局 (教育総務課長)	校歌決定までのフロー図である。 次回、第5回の会議で制作方法について協議していただく。想定している制作方法のパターンは、資料のとおりである。学校運営部会での協議結果を受け、事務局では校歌制作者の候補調査を行う。 その後、学校運営部会で候補者を絞り込み、再編成準備委員会で制作者を決定する予定である。
	副部会長	事務局の説明に対し、意見・質問を求めた。
	委員	行田市の例はどうなっているか。
	事務局 (教育総務課長)	行田市については、市内の音楽の教員に作詞作曲を依頼している。賞金については教員ということで、心付け程度の支払いと聞いている。 資料作成時において、担当者等での雑談の中では、例えば作詞に関しては3校とも宮沢先生が関わっており、宮沢先生の御子息にお願いをするのはどうか、また、作曲についてはスターダスト・レビューに羽生市出身の方がいるので、そういった方に作曲をお願いするのはどうかなど意見があった。
	委員	作詞作曲を誰にすると決定するのは、誰がどこで決めるのか。
	事務局 (教育総務課長)	いくつか候補を出させていただき、この部会で絞り込んでいただく。最終的には再編成準備委員会で決定する。
	委員	それは、率直にどうなのかなと思っている。あまりにもこの部会に任せすぎな気がするがいかか。曲は作ってもらってから、聞くのではなく、人を選んでから作ってもらうのか。

(4) その他	事務局 (教育総務課長)	そのとおりである。候補者皆さんに作っていただき、それを聞くとなると、全てに報酬が必要になってしまう。
	委員	資料にある、費用概算の50万円の根拠は。
	事務局 (教育総務課長)	こちら、行田市の例を参考にした。
	委員	金額として、これくらいの予算は出せる理解でよろしいか。
	事務局 (教育総務課長)	決まった場合は財政課と予算の交渉をさせていただく。ただそれが確実に出せるかどうかは、現時点では断言できない。
	委員	参考資料で、作詞作曲料のほかにレコーディング費用がかかっている学校がある。予算を確保するに当たっては、ここまで考えて予算の提案をしなくてはいけないと思う。後付けになってしまう可能性もあるが、その部分はしっかりと押さえていただきたい。
	事務局 (教育総務課長)	承知した。お金のことに関しては、まだ詰めていないので、今後、条件の提示というところで詰めていきたい。
	副部会長	議事(4)その他について、意見・質問を求めた。  <特になし>
副部会長	本日の議事は全て終了した。 次回の会議について事務局からの説明を求めた。	
事務局	次回会議は、6月7日水曜日、午後6時30分か	

4 閉会	(教育総務課長)  副部会長	<p>ら井泉公民館で開催する。</p> <p>今日提示させていただいた校章候補の選定方法と、校歌の作成方法について協議をしていただきたい。</p> <p>&lt;金子副部会長あいさつ&gt;</p> <p>井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会 第4回学校運営部会を閉会した。</p>
<p><b>【配布資料】</b></p> <p>資料1 第4回学校運営部会</p> <p>参考資料（行田市提供）他の自治体校章の決め方</p> <p>参考資料（行田市提供）他の自治体校歌の作り方</p>		